

氏 名 しばやま 眞樹



所 属 ・ 職 名 学校教育講座（教育社会学）・助教授

研究室電話番号 0742-27-9262  
（ダイヤルイン・FAX 兼用）

電子メールアドレス shibuya@nara-edu.ac.jp

最終学歴及び学位 お茶の水女子大学大学院人間文化研究科博士課程修了（1999）  
博士（人文科学）

所 属 学 会 等 日本教育社会学会，異文化間教育学会，日本子ども社会学会，日英教育学会，  
日本教育学会

専 門 分 野 教育社会学

#### 研究と教育について

さまざまな慣習や価値の中で生きることは、緊張を伴うことである反面、新たな創造を生み出すことでもあります。私は、複数の文化的背景をもつ子どもたちのアイデンティティ形成や教育に関心をもっています。具体的には、いろいろな国を移動しながら成長する子どもたちや、国際結婚家庭の子どもたちなどが、どのような経験をしているのかを調査しています。その際、実際にそうした子どもたちやご家族、先生方の話を聞いたり、家庭や学校でのようすを参観したりしながら、対話的な研究がすすめられるように努めています。

ものを読むこと，書くこと，考えることは，とても豊かな営みです。自分とはちがう考え方に触れること，新しいあり方を模索することは，こころおどる経験です。高円山のむこうの雲や月をながめながら，ともに学んでいきましょう。

#### 主な研究業績

- ・『「帰国子女」の位置取りの政治 - 帰国子女教育学級の差異のエスノグラフィ - 』2001年 勁草書房（単著）
- ・『ひとを分けるもの つなぐもの - 異文化間教育からの挑戦 - 』2005年 ナカニシヤ出版（共著）
- ・『フィールドワークの技法と実際 - マイクロ・エスノグラフィ入門 - 』1999年 ミネルヴァ書房（共著）
- ・「地域ネットワークの構築過程とキーパースンの役割 - 言語学習の現場で生じる位置取りのダイナミズムに着目して - 」2003年 『異文化間教育』18号
- ・『「帰国生」の批判力と変革力 - 校則に関する議論を中心に - 』2000年 『教育社会学研究』第66集

#### 主な授業担当科目

教育社会学 ・ （教職専門科目），教育社会学特講（専門科目），校外学習指導特講（教科又は教職専門科目），特別活動の研究（教職専門科目）

学 会 活 動 異文化間教育学会紀要編集委員

社 会 的 活 動 「アメラジアン教育権を考える会」会員

講 演 の テ ー マ 「日本の中学校における「帰国生」の体験」